



LIXIL

彩風L型用リモコン

電気工事説明書

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

▲注意

- 感電・漏電のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
- ・電源を既設のコンセント以外からとる場合、電気配線工事は必ず電気工事有資格者が行ってください。
- ・電源線の接続は、電気が通っていないことを確認してから行ってください。

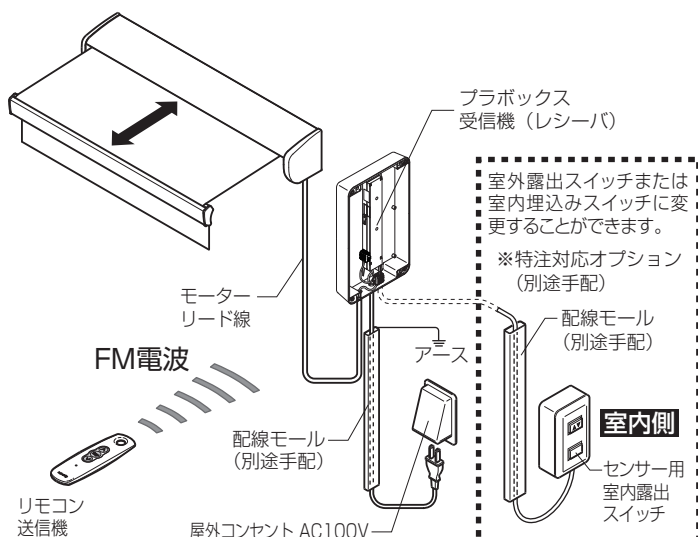
■施工上のお願い

- この商品はAC100V専用です。他の電圧は使用しないでください。
- 浴室などの湿気の多い場所に保管したり取付けたりしないでください。
- 暖房器や排気口など熱源に近いところには取付けしないでください。
- 腐食性ガスや可燃ガスの発生する場所および薬品を常時使用する場所には取付けしないでください。
- 雨水のかかる場所にはプラボックスに受信機を納めてください。
- 本機を金属ケースに収めたり、鉄筋などに囲まれている場所に設置しないでください。受信距離が短くなったり、動作が不安定になります。
- 頻りに送信機の押ボタン操作を行なわないでください。一時的に送信できなくなりますが、これは特定小電力無線設備(※)のためで故障ではありません。
※特定小電力無線設備について
送信時間に制限があり、送信時間(連続または断続のボタン操作)が5秒に達すると、自動的に2秒間の休止時間が設けられています。ボタン操作を行なわない状態が2秒以上経過すると、休止は解除されます。
- 最適に無線を受信するために下記事項をお守りください。
 - ・金属面に取付けしないでください。
 - ・床面から1.5m以上の箇所に取付けてください。
 - ・天井面から30cm以上離して取付けてください。
 - ・受信機間の距離は20cm以上離して取付けてください。
 - ・受信機とセンサの距離は30m以内で使用してください。

■梱包内容

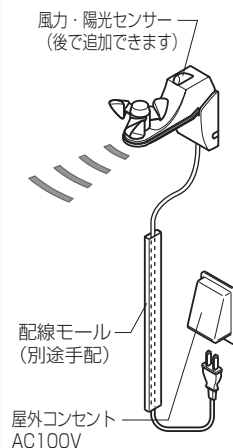
- ・受信機1個、プラグ付き電源コード3m、モータ配線コード3m、φ3.5×12タッピンねじ2本、圧着端子3個
- ・プラボックス1個、φ4×20ナベタッピンねじ4本、フィッシャープラグ4個
- ・リモコン送信機1個(壁付けフック付き) ・取付け説明書
- ・ユーザーガイド(送信機)、φ4×15ナベタッピンねじ1種4本、φ3×8ナベタッピンねじ3種4本

●リモコンスイッチ仕様

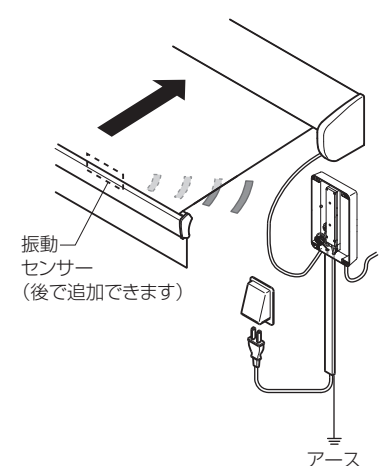


■電動リモコン式用の風力・陽光センサーまたは振動センサーを追加設置することができます。

【風力・陽光センサー】

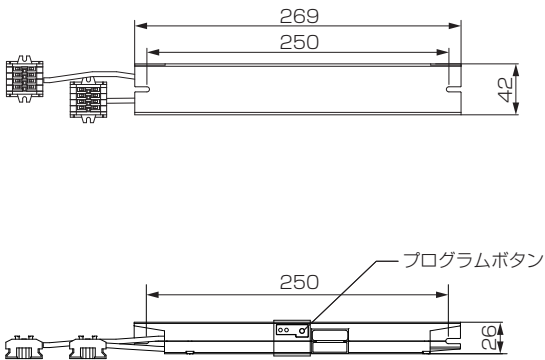


【振動センサー】

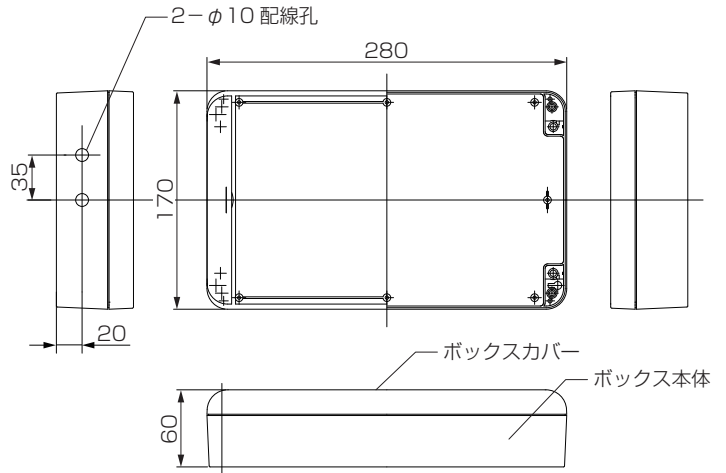


■部品寸法

●受信機 (レシーバ)

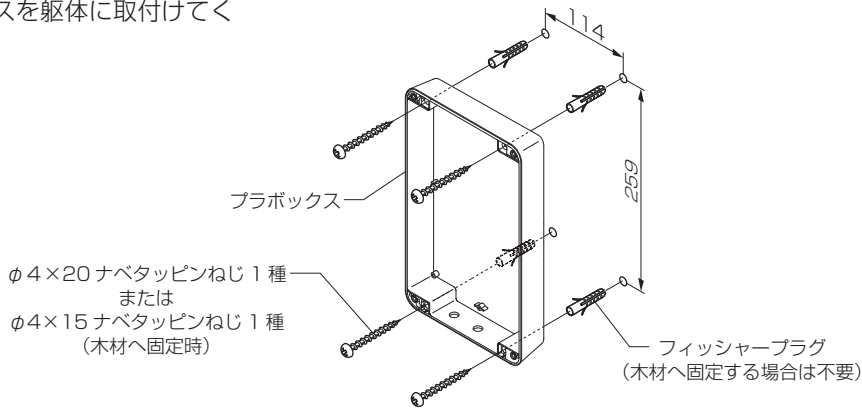


●プラボックス

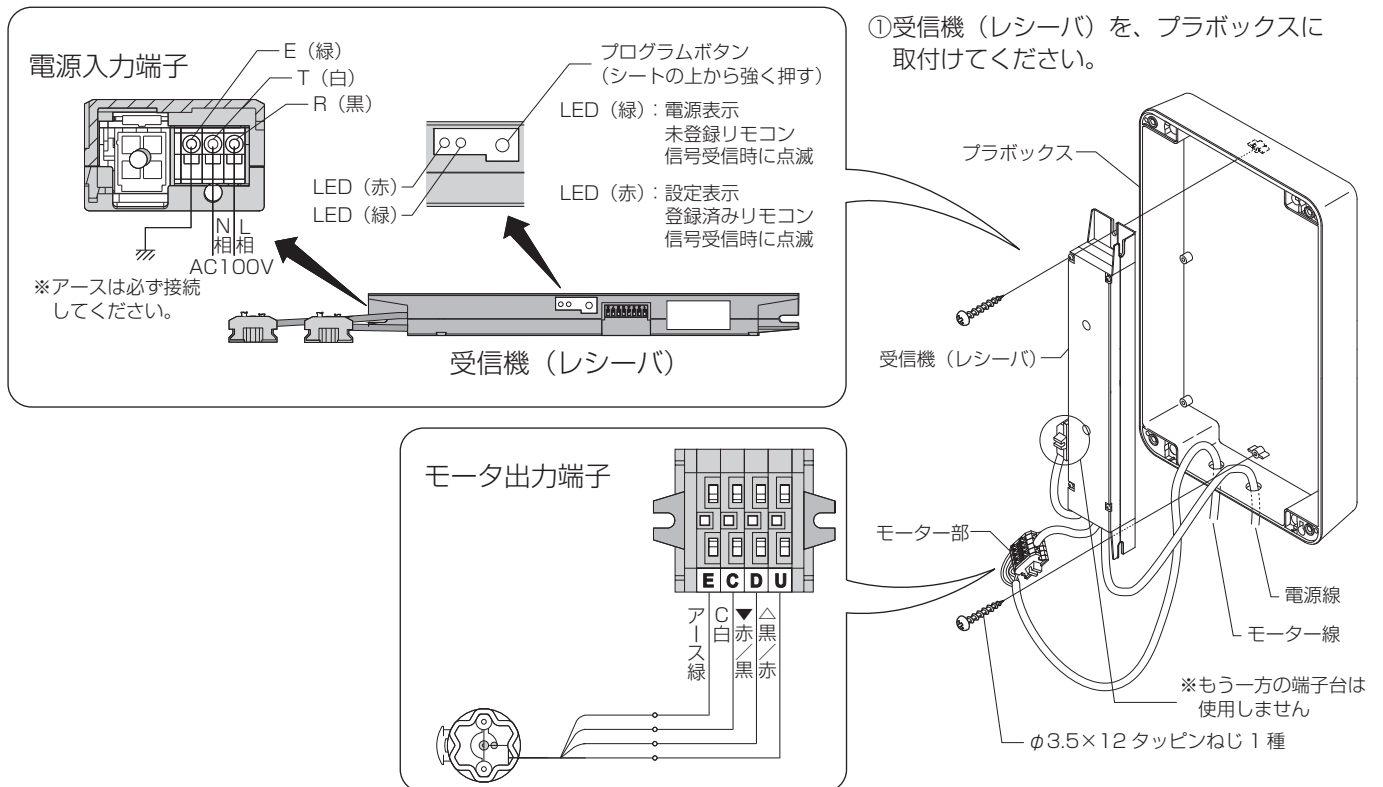


■プラボックスの取付け

①プラボックスを躯体に取付けてください。

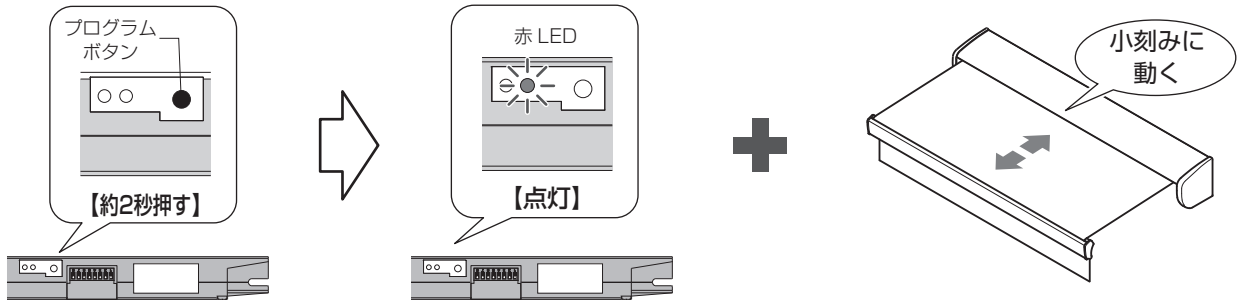


■各部名称、受信機 (レシーバ) の取付け



■送信機の登録方法

①モータレシーバのプログラムボタンを約2秒押してください。

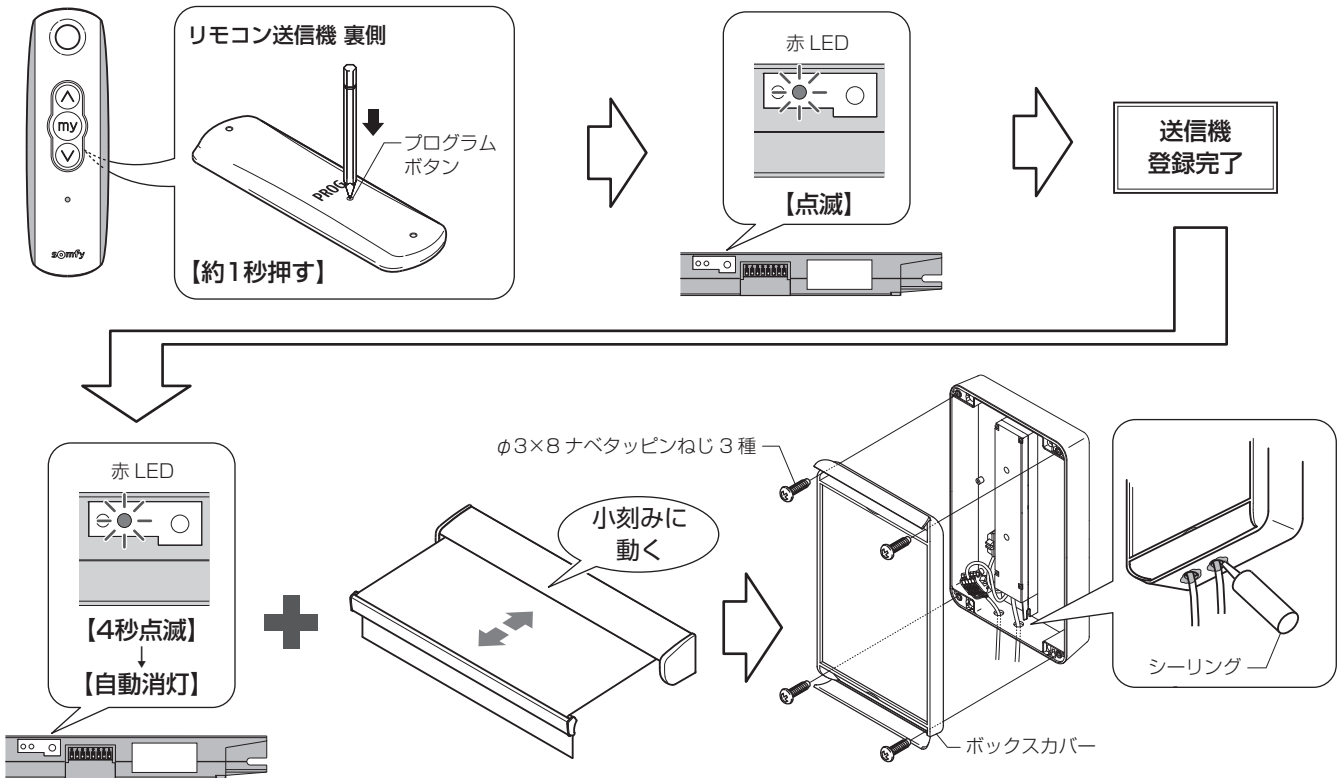


※赤LED点灯後2分以内に次の作業を行わないと、LEDは消灯し元の状態に戻ります。

②登録するリモコン送信機のプログラムボタンを約1秒押してください。

③ボックスカバーを取付けてください。

④カバー下の配線部をシーリングしてください。



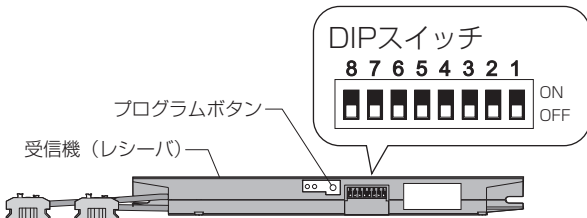
■回転方向の調整

●DIPスイッチの操作で、配線を変えることなくモータの回転方向を変更できます。

外部スイッチと送信機を操作し、回転方向を確認してください。

例) 外部スイッチのDOWN操作でUP動作、送信機のDOWN操作でDOWN動作の場合

↓
DIPスイッチ1をON、DIPスイッチ2をOFFにします。



外部スイッチ	リモコン送信機	DIPスイッチ	
		1	2
正回転	正回転	OFF	OFF
正回転	逆回転	ON	ON
逆回転	正回転	ON	OFF
逆回転	逆回転	OFF	ON

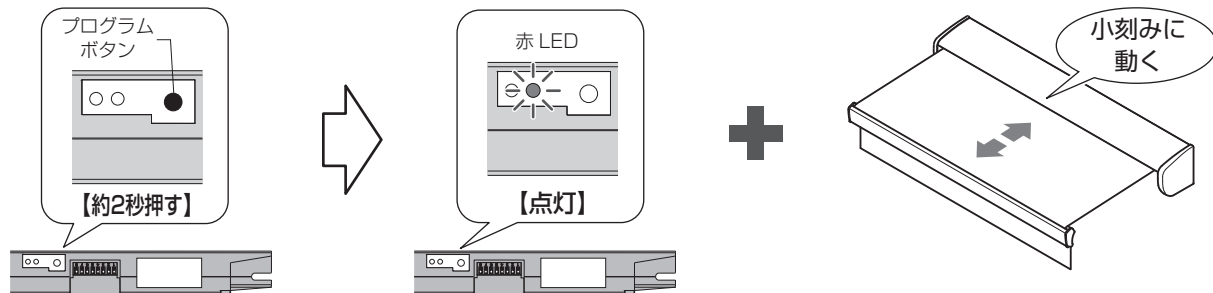
例)

正回転：DOWN操作にてDOWN動作
逆回転：DOWN操作にてUP動作

※DIPスイッチ1は外部スイッチ入力信号を反転します。
DIPスイッチ2は外部スイッチ入力信号を反転します。
※DIPスイッチの初期設定はすべてOFFです。

■ (オプション) 風力・陽光センサー、振動センサーの登録方法

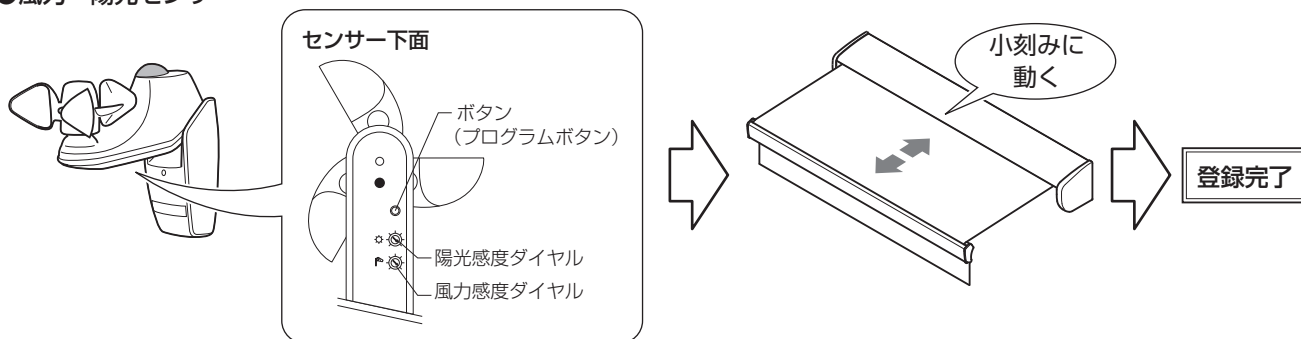
①モータレシーバのプログラムボタンを約2秒押してください。



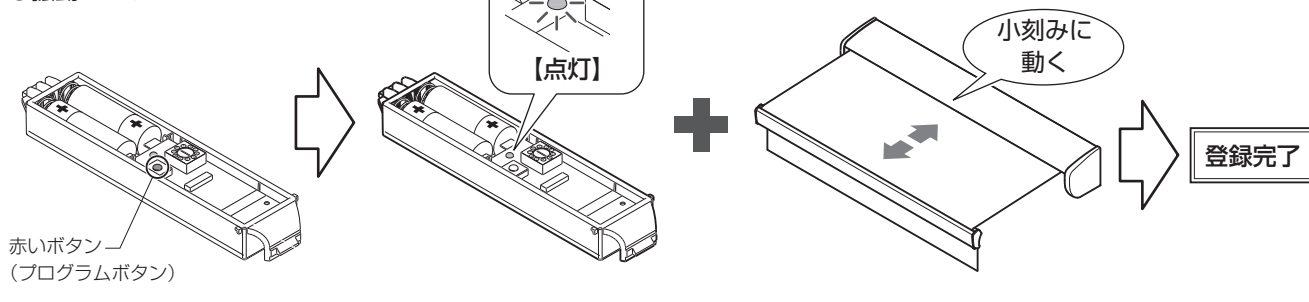
※赤LED点灯後2分以内に次の作業を行わないと、LEDは消灯し元の状態に戻ります。

②風力・陽光センサー、又は振動センサーのプログラムボタンを約1秒押してください。

●風力・陽光センサー



●振動センサー



※登録完了後、それぞれのセンサーの取付説明書を参照の上、動作確認・感度設定を行なってください。

■トラブルシューティング

●緑LED が点灯しない。

電源が入っていません。電源を確認してください。

●送信機の操作を行っても動作しない。

赤、緑いずれのLEDも点滅しない → 電波が出力されていません。送信機を確認してください。

緑LED が点滅する → 送信機が登録されていません。登録してください。

赤LED が点滅する → 出力の配線間違いの可能性ががあります。出力の配線を確認してください。

●張り出しを行っても数時間後に勝手に巻き取られてしまう。

センサーから電波が送信されていません。センサーの電源や動作を確認してください。

※通常センサーは定期的に電波を送信しており、モータレシーバはその電波を受信し、センサーが異常でないと判断しています。